

みなと銀行の経営統合に対するコメント

神戸商工会議所

会 頭 家 次 恒

マイナス金利政策の影響など経営環境が激変するなか、地銀激戦区である関西地域で勝ち抜くための競争力強化に向けた判断であると受け止めている。

みなと銀行は、兵庫県下で最大規模の店舗網を有する兵庫の中核金融機関として、地元中小企業の金融支援をはじめ地域経済の活性化に大きく貢献してきた。

三行統合後にあっても、金融サービスの充実に努めるとともに、三井住友銀行との連携の下、神戸に本店を置く唯一の地方銀行として、引き続き、地域根差した地元金融機関としての役割を果たされることを期待する。

平成二十九年三月三日